

ヤマハ熊本プロダクツ (普通科体育コース)

私はその会社を選んだ理由は生まれ育った八代で働きたいと思っていたからです。また、その会社の製品、即ち船外機が主なものになりますが、八代・熊本・日本だけではなく世界中の200近くの国々や地域で使用され、信頼され愛されており、人々の生活に大きく貢献しているからです。

私はその会社を受けるにあたって、まず、進路指導室に行きました。そこで、求人票やパソコンを使いヤマハ熊本プロダクツについて詳しく調べました。工場見学にも参加しどのような職場なのかも見てきました。その他にも先輩方が残して下さっていた数年分の受験報告書を見て試験内容を確認し、学習計画を立てました。私の場合は1次試験と2次試験にわかれており、1次の筆記試験に集中しました。1次試験と2次試験の間は10日ほど空いていて、2次試験の面接に取り組んだのは1次試験の一週間前です。1次試験に向けては、学校と家で筆記試験で行われるSPIIIの練習問題や過去問をひたすら解きました。SPIIIの試験は、確実に正解をしなければならないので、徹底して勉強しました。あれこれ手を出すのではなく、一冊の問題集を徹底的に繰り返しました。これだと決めた一冊を徹底してやり遂げることが大切です。

一週間前からは学校では面接、家ではSPIIIというように分けて取り組んでいきました。2次試験の面接試験対策は、志望動機、自己PRと高校生活で一番頑張ったことを最初に考えました。面接の練習は1日に二人の先生にご指導受けることをノルマとし、学校で先生方が計画して下さったほかにも、自分から積極的に先生方をお願いをしに行き、ほぼ毎日学校に時間ぎりぎりまで残って指導して頂きました。

筆記試験当日は緊張しました。問題は多めに作ってあり、時間不足ですべてを解くことはできませんでしたが、考えこむことなく順調に解くことができました。試験後に昼食を出していただき、それ

を食べさせていただいている時に他校の人にとどこまで解けたか聞いたら私と同じぐらいでした。筆記試験は皆、準備してくるので、徹底して練習をしておけば、左派でないと思います。そうなると2次試験の面接が大きな意味を持つてくると考えました。面接練習は、先ほどもお話ししましたが、「1日2名の先生」のノルマを果たすように努力しました。先生方は、お忙しい中に快く引き受けて下さり、細かいところまでアドバイスをして下さいました。その練習のいかもあって、本番の面接試験では、全く緊張することなく受け答えができました。たくさんの先生方と面接練習ができたおかげで予想外の質問は出てきませんでした。面接は練習をこなせば上手くなっていくので先生だけでなく生徒同士でも練習することをお勧めします。

初めは、照れくささもあって、恥ずかしいのですが、就職試験、進学試験が近づいて来れば、生徒同士で練習している人が増えてきて、なりふり構ってられなくなります。

筆記試験でも数年分のデータを見て試験内容に対策を立てれば絶対に大丈夫だと思います。対策を立てるには早めにどこを受けるのかを決め、周りが動いてからではなく一人で自分から動き出すべきです。早め早めに動くことができればたくさんの時間を使うことができ、本番の時に緊張しないだけの自信と力を身に付けることができます。ぜひ私たちの発表を参考にして進路実現に向け頑張ってください。

1・2年生の皆さんが、来年・再来年、自分の希望をしっかりと叶えることができるようお祈りしています。頑張ってください。